

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしがたい事故のないようお使いください。

仕様

全長 505mm

全高 105mm

スライド量 345mm

取り付け面からの最大全高 370mm

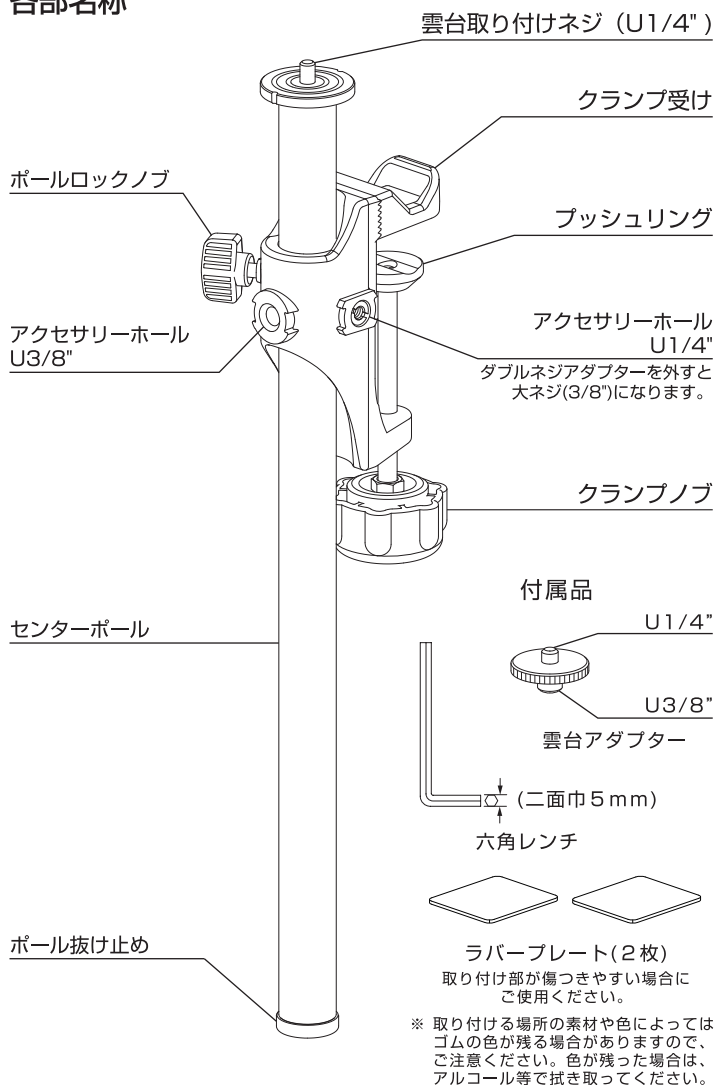
質量 540g

取り付けできるサイズ(板状) 5mm～75mm

取り付けできるサイズ(パイプ状) $\phi 20\text{mm} \sim \phi 48.6\text{mm}$

V724

各部名称



搭載する機材

🚫 禁止

板状の物への取り付け
最大搭載質量：5 kg

パイプ状の物への取り付け
最大搭載質量：2 kg

最大搭載質量以上の重さの機材は載せないでください。
最大搭載質量は、ポールに対して垂直の荷重を掛けたときの値です。
最大搭載質量以下の機材であっても、取り付け方や重心位置によっては、不安定になる場合があります。
取り付け場所の強度を確認してから取り付けてください。

機材のセットアップ

⚠ 注意

クランプを取り付ける前に、相手の強度を確認してから取り付けてください。また、不安定な場所や確実な取り付けが出来ない場合、機材の落下や転倒につながりますので、使用する前にしっかり固定されているか確認してください。
形状によっては取り付けできない場合があります。
必要以上に締め付けると、機材や取り付け物に破損する恐れがあります。
カメラの取り付け、ハンドル、ツマミレバー類のロックは確実に、落下や転倒を防いでください。

持ち運びのとき

🚫 禁止

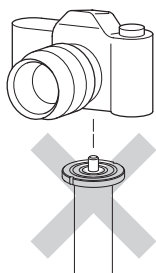
カメラは雲台から外して持ち運んでください。
カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

使用上の注意

取り付け方や雲台の位置、搭載機材の重量、ポールの長さによって重心位置が変わり、クランプが倒れやすくなる可能性がありますので、十分注意してください。
クランプの取り付けが浅いと、機材が破損する恐れがあります。
取り付けの際には、奥に当たるまで深く差し込んでください。
ポールの操作は必ず雲台やカメラを手で支えながら、慎重に操作してください。
屋外で使用了後は、必ず取り外してください。

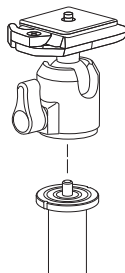
雲台取り付けネジ

🚫 禁止



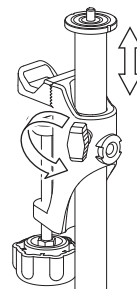
カメラを直接取り付けることは故障の原因になりますので、必ず雲台などを介して取り付けてください。

雲台の取り付け



雲台取り付けネジへ別売の雲台（アクセサリ）の三脚取付ネジを合わせて、止まるまでねじ込みます。詳細は雲台（アクセサリ）の取扱説明書をご確認ください。

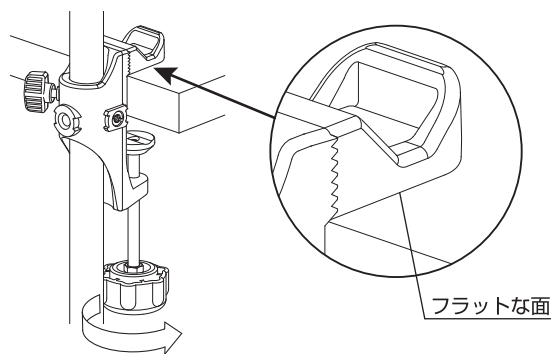
ポールの長さ調整



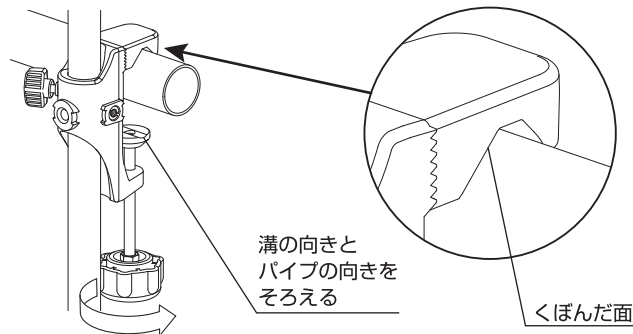
ポールロックノブを緩めるとポールを上下に調整することができます。
ポールを調整するときは、必ず雲台やカメラを手で支えながら慎重に操作してください。

取り付け方

⚠ 注意

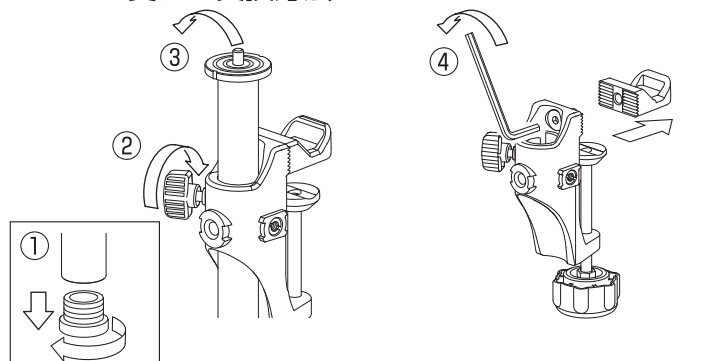


机や板などに取り付ける場合は、クランプ受けのフラットな面が机などに当たるようにして取り付けてください。
机などの強度や設置場所を確認してからクランプの奥に当たるまで押し込み、クランプノブを締めて固定します。
使用する前にしっかりと固定されているか確認してください。
傷つきが気になる場合は、付属のラバープレートをはさんで取り付けてください。

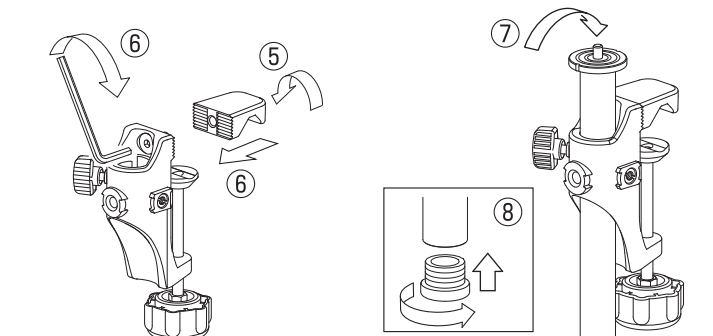


パイプなど丸い物に取り付ける場合は、クランプ受けのくぼんだ面がパイプなどに当たるようにして取り付けてください。
パイプなどの強度や設置場所を確認してから、クランプ受けのくぼみと、プッシュリングの溝にパイプが合わさるのを確認してからクランプノブを締めて固定します。
使用する前にしっかりと固定されているか確認してください。
傷つきが気になる場合は、付属のラバープレートをはさんで取り付けてください。

クランプ受けの交換方法

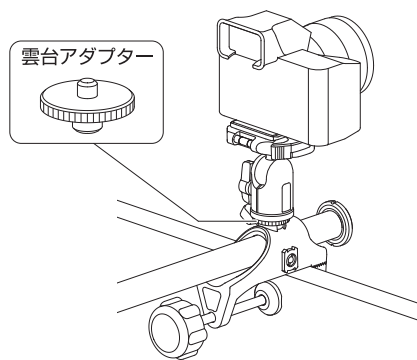


クランプ受けの向きを交換する場合は、次の手順で交換してください。
① ボール抜け止めを緩めて外します。
② ボールロックノブを緩めます。
③ センターボールを上へ抜きます。
④ 付属の六角レンチでボルトを緩めると、クランプ受けが外れます。



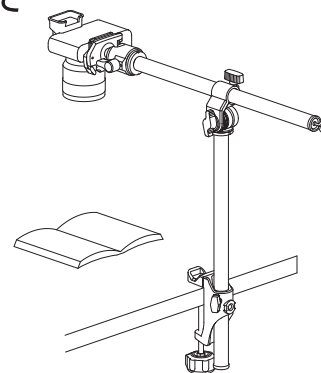
⑤ クランプ受けの向きを逆さにし、
⑥ 溝を合わせて六角レンチでボルトを締めて固定します。
⑦ センターボールを元に戻し、
⑧ ボール抜け止めを取り付けてからご使用ください。
注意：ボール抜け止めを入れ忘れると機材の落下などの恐れがありますので、必ずボール抜け止めを付けてください。

付属品



付属の雲台アダプターは、アクセサリホールに取り付けてご使用ください。
別売の雲台などを介して、カメラやアクセサリを取り付けできます。
取り付ける機材によっては、重心位置が大きく変わる可能性がありますので、十分確認してからご使用ください。
搭載する機材の重量は、最大搭載質量以内でご使用ください。

別売品について



別売のスライディングアーム II と雲台を使用すると、俯瞰での撮影やマクロ撮影等を行う際に、便利にご使用いただけます。
取り付ける機材によっては、重心位置が大きく変わる可能性がありますので、十分確認してからご使用ください。
搭載する機材の重量は、最大搭載質量以内でご使用ください。

⊘ 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。
破損、故障の原因となります。
可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。
その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

* 改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。
©2020 SLIK CORPORATION